

漸化式の問題 (2)

問題 1 曲線 $C: y = \frac{1}{x}$ ($x > 0$) に対して, 以下のように数列 $\{a_n\} (n = 1, 2, 3, \dots)$ を作る.

・ C の法線で原点を通るものと C の交点の x 座標を a_1 とする.

・ $n = 1, 2, 3, \dots$ に対して, C の法線で点 $(a_n, 0)$ を通るものと C の交点の x 座標を a_{n+1} とする.

このとき, $\lim_{n \rightarrow \infty} n^p a_n$ が存在し, 0 でない有限値となるような定数 p の値と, そのときの極限値を求めよ.

[解] 点 $\left(a_{n+1}, \frac{1}{a_{n+1}}\right)$ における C の法線の方程式は

$$y - \frac{1}{a_{n+1}} = a_{n+1}^2(x - a_{n+1})$$

この法線は点 $(a_n, 0)$ を通るので,

$$-\frac{1}{a_{n+1}} = a_{n+1}^2(a_n - a_{n+1})$$

$$a_{n+1}^3(a_{n+1} - a_n) = 1$$

この式は $n \in \mathbb{N}, a_1 = 1$ で定義されるが, $n = 0, 1, 2, 3, \dots, a_0 = 0$ としても特に矛盾は生じない.

この左辺は図 1 のような長方形の面積に等しい. これらの長方形の面積は全て 1 であるので,

$$\sum_{k=1}^n a_k^3(a_k - a_{k-1}) = n$$

この面積と, 区間 $[0, a_n]$ において $y = x^3$ と x 軸とで囲まれる部分の面積, 区間 $[-1, a_n]$ において $y = (x+1)^3$ と x 軸とで囲まれる部分の面積を比べると,

$$\int_0^{a_n} x^3 dx < n < \int_{-1}^{a_n} (x+1)^3 dx$$

$$\frac{a_n^4}{4} < n < \frac{(a_n+1)^4}{4}$$

$$\therefore \sqrt[4]{2n} - 1 < a_n < \sqrt[4]{2n}$$

最右辺に $n^{-\frac{1}{4}}$ をかけると,

$$\sqrt[4]{2n} n^{-\frac{1}{4}} = \sqrt{2}$$

同様に最左辺に $n^{-\frac{1}{4}}$ をかけて極限を調べると,

$$\lim_{n \rightarrow \infty} \left(\sqrt[4]{2n} - 1\right) n^{-\frac{1}{4}} = \sqrt{2}$$

$$\therefore \lim_{n \rightarrow \infty} n^{-\frac{1}{4}} a_n = \sqrt{2}$$

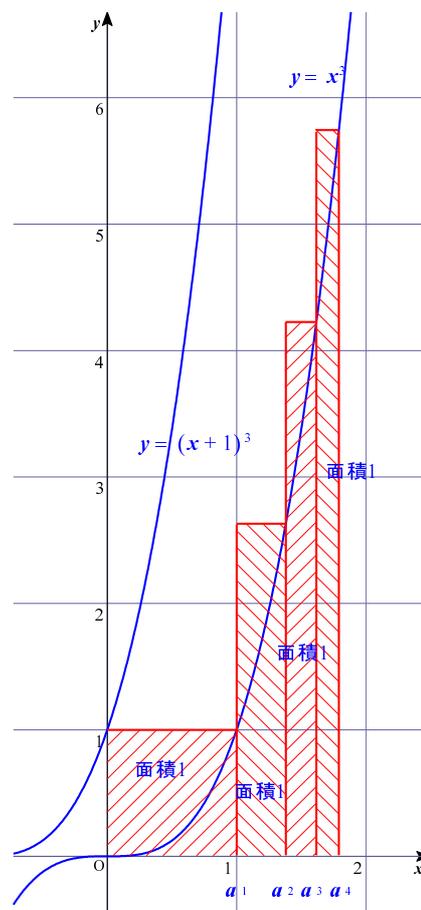


図 1

$p \neq -\frac{1}{4}$ では発散するか, 0 に収束する.

$$\therefore p = -\frac{1}{4}, \text{ 極限值は } \sqrt{2} \dots Ans.$$

[別解] 点 $\left(a_{n+1}, \frac{1}{a_{n+1}}\right)$ における C の法線の方程式は

$$y - \frac{1}{a_{n+1}} = a_{n+1}^2(x - a_{n+1})$$

この法線は点 $(a_n, 0)$ を通るので,

$$-\frac{1}{a_{n+1}} = a_{n+1}^2(a_n - a_{n+1})$$

$$a_{n+1} - a_n = \frac{1}{a_{n+1}^3} \quad (a_1 = 1)$$

ここで次の (1) ~ (3) を満たすような, $x > 0$ を定義域とする 2 回微分可能な関数 $f(x)$ を考える.

$$\begin{cases} f(n) = a_n & (1) \\ f(x+1) - f(x) = \frac{1}{\{f(x+1)\}^3} & (2) \\ f''(x) < 0 & (3) \end{cases}$$

ここで (3) のように決めた根拠は $a_{n+1} < a_{n+2}$ であることから

$$\frac{1}{a_{n+1}^3} = a_{n+1} - a_n > a_{n+2} - a_{n+1} = \frac{1}{a_{n+2}^3}$$

が成り立つからである.

$$f'(x+1) < \frac{f(x+1) - f(x)}{1} < f'(x)$$

より

$$f'(x+1) < \frac{1}{\{f(x+1)\}^3} < f'(x)$$

$$f'(x) < \frac{1}{\{f(x)\}^3} < f'(x-1)$$

よって, 微分方程式

$$g'(x) = \frac{1}{\{g(x)\}^3}, h'(x-1) = \frac{1}{\{h(x)\}^3}$$

を満たす, ある $g(x), h(x)$ があって,

$$h(x) < f(x) < g(x)$$

が成り立つと考えてよい. それぞれの微分方程式を解くと

$$g(x) = (4x + C_1)^{\frac{1}{4}}, h(x) = (4x + C_2)^{\frac{1}{4}} - 1$$

$f(1) = 1$ であることを考えると,

$$(4x)^{\frac{1}{4}} - 1 < f(x) < (4x)^{\frac{1}{4}},$$

$$\lim_{x \rightarrow \infty} x^{-\frac{1}{4}} g(x) = \lim_{x \rightarrow \infty} x^{-\frac{1}{4}} h(x) = 4^{\frac{1}{4}} = \sqrt{2}$$

$$\therefore \lim_{x \rightarrow \infty} x^{-\frac{1}{4}} f(x) = \sqrt{2}$$

$$\therefore \lim_{n \rightarrow \infty} n^{-\frac{1}{4}} a_n = \sqrt{2}$$

$$p = -\frac{1}{4}, \text{ 極限值は } \sqrt{2} \dots \text{ Ans.}$$

この別解の方が先にできたのであるが、これにはいくつかの欠陥がある。まずこのような $f(x)$ が存在するという前提で解いてあるが、存在するという証明が抜けている。また $h(x) < f(x) < g(x)$ に至るところに厳密さが欠けている。

若干の拡張をしてみよう。この問題の曲線 C を $y = \frac{1}{x^q}$ ($x > 0$) に変えてみよう。 $q < 0$ でもおそらく解けると思うが、一応 $q > 0$ ということにしよう。

$$-\frac{1}{a_{n+1}^q} = \frac{a_{n+1}^{q+1}}{q} (a_n - a_{n+1})$$

$$a_{n+1} - a_n = \frac{q}{a_{n+1}^{2q+1}} \quad (a_1 = 1)$$

$$f(x) \simeq (q(2q+2)x + C)^{\frac{1}{2q+2}}$$

よって

$$p = -\frac{1}{2(q+1)}$$

で、極限值は

$$\{2q(q+1)\}^{\frac{1}{2(q+1)}}$$